

## 第⑦ さまざまな進路・ 自立に向かって

いじが「ホッ」とした

皆さんが どういう理由で不登校  
ひきこもりになって どういう道を  
歩んでいるのか。とても自分の支えに  
なるといふか。とても学ばせていただきま  
した。自分も高認を取ろうとする前は  
ずっと家にいました。でもそれは自分  
だけではないのだと、とてもいじが  
「ホッ」としました。

(大阪府：青年)

## 第⑧ B 居場所とは

たすけてと言えるようとする

居場所とは 入口も出口も  
たくさんある。どこでも出来る。  
たすけてと言えるようとする。  
地域で見守り育てる  
一人一人違うけど違っていい

(長崎県：父母)

# 分科会より

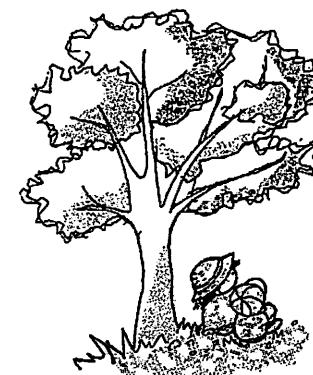
## 第⑧ A 学齢期の子どもの居場所

コカリナでスタート

司会者の方がコカリナを  
吹いてくださり、なごみの  
中でゆったりと時間が  
過ぎていきました。

居場所やフリースクールを  
されている方が多く、現実  
の様子が聞けました。

(長崎県：父母)



## 第⑪ 医療との 関わり

今後の話し合いに  
期待

各々の分野・本人の  
状況が異なる中で、

本当に困っている人が多い中で、交流を通じて、医療へのつながり  
についてどうしてゆけば良いのかが、大切であることが明確に  
なってきたので、今後の話し合いに期待しています。(大阪府：家族)

## 第⑥ 青(成)年期を ともに生きる

これだったんだ！

親が自分を責める間、子どもは  
おちついて すぐせないと聞いて  
これだったんだ！とすごく思いました。  
1人1人のお話を心にひびきます。  
(長崎県：父母)

## 第① 小学生の登校拒否・ 不登校

いい機会に

少人数で現役の親は  
おられませんでしたが、今までの  
自分の子育てをふり返ったり  
教育のこと 子どもの育ちについて  
あらためて考えることができて  
いい機会になりました。  
(京都：父母)



